

## パブリックコメントの結果公表

- ・政策等の名称

成田市立地適正化計画（見直し素案）

- ・意見等の募集期間

令和4年12月15日 から 令和5年1月16日

- ・意見等の件数

6件 （1人）

- ・担当課

都市計画課（20-1560）

成田市立地適正化計画（見直し素案）について提出された意見と市の考え方

番号	提出された意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>98 頁 （1）各種災害により想定される被害 ①洪水及び内水の整理 に関して</p> <p>表中の「目安 3 m」の“家屋の床下部分”について、床下部分の前に“2 階”が抜けているのではないかと。</p>	<p>（1）各種災害により想定される被害の整理 ①洪水及び内水【水災害（洪水及び内水）により想定される被害等の整理】の表中「目安 3 m」で想定される被害等の“家屋の床下部分”を“家屋の 2 階床下部分”に修正いたします。</p>
2	<p>100 頁 （1）各種災害により想定される被害 ②土砂災害 に関して</p> <p>土砂災害ハザードとして大規模盛土造成地が 97 頁に抽出されているが、その対応や評価について記述がない。</p>	<p>（1）各種災害により想定される被害の整理 ②土砂災害の表に大規模盛土造成地において想定される被害（滑動崩壊によるがけ崩れ等）を追加いたします。</p> <p>本市では、現在、市内 117 か所の大規模盛土造成地について現地踏査及び危険度判定を実施し、第二次スクリーニング計画の策定に着手しております。その結果を踏まえ、評価や対応について検討してまいります。</p>
3	<p>113 頁 6. 具体的な取組及びスケジュールの検討に関して</p> <p>実施時期について、「立地適正化計画作成の手引き」にもある様に短中期、中期、長期における概ねの目標%を示すべきである。特にソフト事業は短期で可能であり、周知について継続的に長期間取り組むとすべきではないかと。漫然と 20 年が過ぎてしまうおそれがある。</p>	<p>本市で実施する具体的な取組は、防災に係る計画である「成田市地域防災計画」や「成田市国土強靱化地域計画」の施策と整合を図っております。</p> <p>なお、成田市国土強靱化地域計画の「重点化すべきリスクシナリオ」に対応する優先順位の高い取組は太字で記載し、差別化いたします。</p>

番号	提出された意見の概要	意見に対する市の考え方
4	<p>114 頁 (2) 取組方針「ハード整備」の具体的な取組【河川整備】に関して</p> <p>河川整備等ハード整備に関し「流域治水」の考え方を取り入れるべきである。例えば森林緑地の保全、適正管理を計画に盛り込み施策を講じるべきである。また、上流部の田んぼはいわゆる田んぼダムとして活用し、少しでも洪水被害の減少を図るべきである。</p>	<p>河川整備等の流域治水の取組については、国、県及び流域の自治体に加え、あらゆる関係者が連携した上で、各種ハード・ソフトの事前防災対策を各施設等の管理者で対応するものと考えております。</p>
5	<p>115 頁 (2) 取組方針「ハード整備」の具体的な取組【道路・橋りょう等整備】に関して</p> <p>道路、橋りょうに関しては避難及び物資輸送の観点から優先順位を洗い出して短期中期長期のスケジューリングをすべきである。</p>	<p>道路の取組は、「成田市幹線道路網整備計画」に基づき、防災の視点も考慮して幹線道路の位置づけを行い、位置づけた市道を計画的に整備することとしています。</p> <p>橋りょうの取組は、「成田市における橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの定期点検、健全度調査などを実施し、補修計画を作成したうえで計画的に長寿命化を図ることとしています。</p>
6	<p>115 頁 (3) 取組方針「避難対策」の具体的な取組に関して</p> <p>太陽光発電・蓄電池の導入（小中学校）に関し、今年度中台小学校の長寿命化改修工事が行われているが、太陽光パネルの設置、蓄電池の整備は行われていないのではないか。</p>	<p>中台小学校の長寿命化改修工事において、太陽光パネルの設置及び蓄電池の整備は実施される予定となっております。</p>